平成20年度　施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成20年6月11日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	12320
政策名（章）	第2章　生涯にわたる健康づくりを進めます	評価担当局	健康福祉局
基本施策名（節名）	第3節　市民医療の充実	施策所管課	地域医療課
施　策　名	救急医療体制の充実	課長名	川上　宏

1　施策の目的・概要（目的はわかりやすく記入）

休日・夜間の救急患者に迅速に対応するため、初期救急医療機関であるメディカンルセンター、二次救急医療機関である市内病院及び三次救急医療機関である救命救急センターの役割分担を明確にするとともに、さらなる充実を図るほか、救急医療情報センターでの電話紹介、休日急患歯科診療事業や休日夜間調剤薬局事業などを実施している。

2　事業費・人員

（単位：千円）

年度	平成17年度（決算）	平成19年度（決算）	増減の主な理由
事業費	1,004,130	1,248,962	・小児急病診療事業において、二次救急当番医師単価の充実による増加 ・外科系救急医療体制支援事業補助金の補助率をあげたことによる増額
人件費	15,134		
市民一人あたりの事業費（単位：円）	1,505	1,769	
合計	1,019,264	1,248,962	

わ

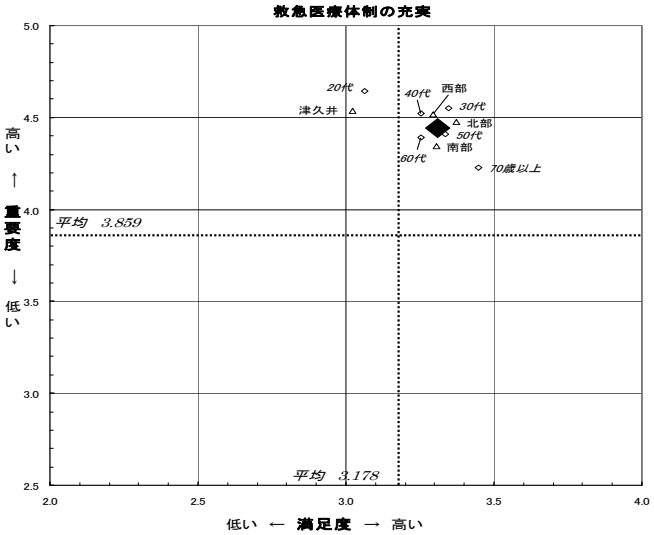
3　成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	目標値の考え方（根拠）
指標1	メディカルセンター等の利用者数	年間利用者数（人）	コンビニ受診患者等の年間利用者数を平成22年度までに5%減らすことを目標とする（メディカルセンター等の適正利用）。
指標2	救急収容支障率（%）	支障件数／収容依頼人数×100	救急告示病院における収容支障率について平成22年目標値を35%とする。
指標3	救急受入支障回数2回までの割合（%）	受入支障2回までの数／全体支障数×100	救急受入支障回数2回までの割合について平成22年目標値を90%とする。
指標4			
指標5			

	基準年	基準値	H19		H20		H21		H22	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標1（単位：人）	H19	55,605.0	55,605.0	55,605.0	54,490.0		53,380.0		52,820.0	
事業費／人員										
指標2（単位：%）	H19	40.1	40.1	40.1	38.0		37.0		35.0	
事業費／人員										
指標3（単位：）	H19	87.6	87.6	87.6	88.0		89.0		90.0	
事業費／人員										
指標4（単位：）										
事業費／人員										
指標5（単位：）										
事業費／人員										

4　市民満足度調査結果（平成20年度実施分）

〇この施策の満足度は3.311で121施策の中で26番目。
〇重要度は4.441で1番目である。
〇改善要望度は0.3173で13番目である。
〇年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、20代で最も低くなっている。重要度は20代で最も高く、70歳以上で最も低くなっている。
〇地区別にみると、満足度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は津久井で最も高く、南部で最も低くなっている。



5　1次評価（2つの視点から評価を行う）

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回（H18）評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	(4) 2 1	前回は、指標として「メディカルセンター等の開設率（%）」であったが、今回の評価においては指標を見直したため、評価点が下がったものである。
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	(4) 2 1	(4) 2 1	
合計		6	評価結果に基づく区分（2項目の合計点数による） A（6点以上）　B（5点・4点）　C（3点以下）	1次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6　課題と解決策（現状または、評価結果から）

課題	・メディカルセンターの利用について、いわゆるコンビニ受診患者など適正な利用を進める必要がある。 ・今後、産婦人科救急医療体制の整備にとともに、脳疾患などの救急医療体制についても検討する必要がある。
解決策	・市ホームページや市広報紙により、救急医療の適正利用について周知を積極的に進める。 ・産婦人科救急医療体制については、実施に向けての課題整理等を行う予定であり、これを踏まえて、予算の確保を進める予定である。また、脳疾患などの救急医療体制については、医療対策協議会を開催し、対応を協議する予定である。

7　2次評価及び意見（1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入）

	2次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8　3次評価及び意見（評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入）

	3次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

救急医療体制の充実

コード	12320

構成事務事業一覧

単位：千円

事務事業担当課	構成事務事業	H19決算見込（事業費）	H20予算（事業費）	H21見込額（事業費）	事業効果の高い指標番号	前回の優先順位	H17人員（人）	H17決算額（事業費）	H17合計（人件費含む）
地域医療課	救急医療情報センター運営事業	69,590	72,780	72,780	1	－	0.20	61,667	63,277
地域医療課	休日急病医科診療事業	201,453	204,607	204,607	2	－	0.30	183,440	185,855
地域医療課	休日急患歯科診療事業	17,698	17,355	17,355	2	－	0.09	16,220	16,945
地域医療課	休日夜間急患調剤事業	74,394	79,873	79,873	2	－	0.20	78,617	80,227
地域医療課	病院群輪番制運営事業	182,347	321,036	321,036	3,4	－	0.20	164,926	166,536
地域医療課	夜間急病診療事業	192,877	198,906	198,906	2	－	0.30	183,791	186,206
地域医療課	外科系救急医療体制支援事業	146,823	156,349	156,349	3,4	－	0.10	107,148	107,953
地域医療課	休日柔道整復施療所運営費補助金	807	903	903	2	－	0.09	807	1,532
地域医療課	小児急病診療事業	252,955	277,420	277,420	2,3,4	－	0.30	151,126	153,541
地域医療課	地域医療協力事業補助金	53,805	59,764	59,764	3,4	－	0.10	56,388	57,193
地域医療課	津久井地域急病診療事業	54,906	58,173	58,173	2				0
地域医療課	相模原市医療対策協議会経費	1,307	1,370	1,370	2,3,4				0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		1,248,962	1,448,536	1,448,536			1.88	1,004,130	1,019,264